

1. 検索特化型生成 AI による Deep Research ツール

Felo

1.1 概要

1.1.1 Deep Research ツールの定義

Deep Research ツールとは、生成 AI 技術を活用して、インターネット上の膨大な情報を効率的に収集、分析、統合し、ユーザーに対して詳細な調査結果やレポートを提供するためのツールを指します。このツールは、従来の検索エンジンとは異なり、単なる情報の羅列ではなく、関連性の高い情報を整理し、洞察を含む形で提示することを目的としています。これにより、ユーザーは短時間で高品質な情報を得ることが可能となり、学術研究、ビジネス分析、マーケティングなど、さまざまな分野で活用されています[4][8][13].

1.1.2 現在の市場動向

近年、生成 AI 技術の進化に伴い、Deep Research ツールの市場は急速に拡大しています。OpenAI の ChatGPT、Google の Gemini、xAI の Grok、Perplexity AI、Genspark、DeepSeek など、多くの企業がこの分野に参入し、競争が激化しています。これらのツールは、それぞれ独自の特徴を持ち、ユーザーの多様なニーズに応える形で進化を遂げています。例えば、ChatGPT の「Deep Research」機能は、複雑な課題に対して数分で詳細なレポートを生成する能力を持ち、Google の Gemini は高速な処理と多段階の研究プロセスを特徴としています[5][9][13].

また、これらのツールは、学術研究やビジネス分析だけでなく、個人の情報収集や意思決定支援にも利用されており、その用途は多岐にわたります。市場の成長を支える要因として、情報の爆発的増加、リモートワークの普及、そして効率的な情報収集の需要の高まりが挙げられます[7][18].

1.1.3 ツール選択の重要性

Deep Research ツールを選択する際には、ユーザーの目的やニーズに応じた適切なツールを選ぶことが重要です。例えば、学術研究においては、正確性と信頼性が重視されるため、情報源の明示や多言語対応が求められます。一方、ビジネス分析では、迅速な処理能力やレポートの視覚化機能が重要となります[4][8].

さらに、料金プランや利用可能な機能の範囲も選択の際の重要な要素です。無料版で基本的な機能を試すことができるツールもあれば、高度な機能を利用するためには有料プランが必要なツールもあります。これらの要素を総合的に考慮する

ことで、最適なツールを選択し、最大限の効果を得ることが可能となります[13][22].

1.2 主要な Deep Research ツール

1.2.1 OpenAI (ChatGPT)

1.2.1.1 Deep Research 機能

OpenAI の ChatGPT は、最新モデル「o3」を基盤とした「Deep Research」機能を提供しています。この機能は、ユーザーが提示した複雑な課題に対して、インターネットを検索し、関連するオンラインソースから情報を収集、分析、統合して詳細なレポートを生成します。特に、ウェブ閲覧機能、Python 実行環境、画像・PDF 解析ツールを統合しており、従来の単一对話型システムでは不可能だった高度な分析を実現しています[4][13].

1.2.1.2 特徴

ChatGPT の Deep Research 機能は、以下の特徴を持っています：

- **多段階のリサーチプロセス:** 単なる検索ではなく、複数のステップで情報を整理・統合。
- **自動レポート生成:** 数万文字のレポートを数分～数十分で作成。
- **出典付きの情報:** どの Web サイトから情報を取得したのか明記される。
- **専門分野への対応:** 科学、経済、ビジネス、医療など幅広い分野で活用可能[8][13].

1.2.1.3 処理時間

処理時間は課題の複雑さに応じて変動しますが、通常は 5 分から 30 分程度でなレポートを生成します。この迅速な処理能力は、従来のリサーチ手法と比較して大幅な効率化を実現しています[4][13].

1.2.1.4 性能

ChatGPT の Deep Research 機能は、Humanity's Last Exam で 26.6%の正答率を記録しており、従来モデルの平均 9.1%から大幅に向上しています。この性能は、医学、物理、歴史など幅広い分野での利用において高く評価されています[13].

1.2.2 Google (Gemini)

1.2.2.1 Deep Research 機能

Google の Gemini は、「Gemini Advanced」の有料プランで Deep Research 機能を提供しています。この機能は、複数のウェブサイトから情報を収集し、包括的なレポートを生成する能力を持っています[9][18].

1.2.2.2 特徴

Gemini の Deep Research 機能の主な特徴は以下の通りです：

- **高速な処理能力:** ChatGPT よりも高速な処理が可能。
- **多段階のリサーチプロセス:** 情報収集、分析、統合を繰り返し行う。
- **出典管理:** レポートには情報源へのリンクが含まれており、信頼性の高い情報を提供[9][18].

1.2.2.3 処理時間

Gemini の処理時間は数分程度で、ChatGPT よりも高速との報告があります。これにより、短時間で詳細なリサーチ結果を得ることが可能です[9].

1.2.2.4 提供方法

Gemini の Deep Research 機能は、デスクトップとモバイルウェブで利用可能であり、2025 年初めにはモバイルアプリと Workspace アカウントにも対応予定です[9].

1.2.3 xAI (Grok)

1.2.3.1 Deep Search 機能

xAI の Grok は、「Deep Search」機能を搭載しており、ウェブ上の公開情報を横断して関連データを自動収集・要約する能力を持っています。この機能は、特に文献調査や市場調査の下調べにおいて有用です[1][6].

1.2.3.2 特徴

Grok の特徴は以下の通りです：

- **強化学習の活用:** 推論能力が向上し、複雑な課題にも正確に対応可能。
- **大規模データ処理:** 20 万台の Nvidia H100 GPU を活用して大量のデータを迅速に処理[1][6].

1.2.3.3 料金

Grok の料金プランは以下の通りです：

- **Premium+**: 月額 6,080 円 (Web からの利用の場合)。
- **SuperGrok**: 月額 30 ドル (約 4,500 円) [1][6].

1.2.3.4 性能

Grok は、数学や科学、コーディングなどの分野で高い性能を発揮しており、他の競合モデルを上回る結果を示しています[6].

1.2.4 Perplexity AI

1.2.4.1 Deep Research 機能

Perplexity AI は、無料版でも利用可能な「Deep Research」機能を提供しています。この機能は、ユーザーに代わって詳細な調査と分析を行い、短時間で結果を提供します[10][11].

1.2.4.2 特徴

Perplexity AI の特徴は以下の通りです：

- **迅速な処理**: 2~4 分で人間なら数時間かかる作業を完了。
- **多言語対応**: 日本語を含む多言語に対応。
- **シンプルなインターフェース**: 初心者でも使いやすい設計[10][11].

1.2.4.3 性能

Perplexity AI は、Humanity's Last Exam で 21.1%の精度スコアを達成しており、SimpleQA ベンチマークでは 93.9%の精度を記録しています[10].

1.2.4.4 無料版の制限

無料版では、1 日 5 回までの高性能回答に制限があります。有料版の Pro プランでは、この制限が大幅に緩和されます [11].

1.2.5 Genspark

1.2.5.1 Deep Research 機能

Genspark は、有料プランのユーザー向けに「Deep Research」機能を提供しています。この機能は、複数のソースを参

照して情報をまとめて表示する能力を持っています[2][14].

1.2.5.2 特徴

Genspark の特徴は以下の通りです：

- **多様な情報源の参照:** 300 超のソースを参照。
- **マインドマップ化:** レポート内容をマインドマップとして表示。
- **付録機能:** レポート末尾に関連動画などの資料を付加[2][14].

1.2.5.3 処理時間

処理時間は 10 分以上かかるケースが多く、他のツールと比較してやや遅い傾向があります[2].

1.2.5.4 レポートの付録機能

Genspark のレポートには、関連動画や資料が「付録」として付加されるため、情報の補完性が高い点が特徴です[2].

1.2.6 DeepSeek

1.2.6.1 R1 モデルの概要

DeepSeek は、R1 モデルを基盤とした「Deep Research」機能を提供しています。このモデルは、高性能かつ低コストで、透明性の高い AI として設計されています[16].

1.2.6.2 特徴

DeepSeek の特徴は以下の通りです：

- **低コスト・高透明性:** 開かれた AI として設計されており、コストパフォーマンスに優れる。
- **多様なデータ形式への対応:** テキスト、画像、表計算ファイルなどを解析可能[16].

1.2.6.3 性能

DeepSeek は、Humanity's Last Exam で 9.4% の正答率を記録しており、他の高性能モデルと比較しても競争力のある結果を示しています[16].

2. Felo の深度検索機能について

2.1 概要

2.1.1 Felo の「深度検索」とは

Felo の「深度検索」は、2024 年 10 月 22 日に発表された新機能であり、従来の検索エンジンの枠を超えた高度な情報収集と分析を可能にするツールです。この機能は、Felo 独自の「ディープ推論モード」を活用し、ユーザーの検索意図を深く推測し、関連性の高い情報を迅速に提供します[19][21]。具体的には、5W1H（Who, What, When, Where, Why, How）の思考プロセスを模倣し、複雑な質問にも対応できるよう設計されています[21]。

「深度検索」は、単なるキーワード検索にとどまらず、数十件以上のリソースを同時に検索し、それらを統合して回答を生成します。このプロセスは、Felo 独自の推論モデルによって支えられており、従来の検索エンジンでは得られない深い洞察を提供します[21][23]。

2.1.2 Deep Research との違い

Felo の「深度検索」は、他の AI ツールが提供する「Deep Research」機能と類似していますが、いくつかの重要な違いがあります。例えば、ChatGPT の「Deep Research」や Google Gemini の「Deep Research」は、主に学術研究やビジネス分析に特化した機能を提供していますが、Felo の「深度検索」は、より広範な用途に対応しています[19][21]。

また、Felo は多言語対応や社会的メディア検索といった独自の強みを持ち、特に視覚化ツールやトピックコレクション機能を通じて、情報の整理と理解を容易にします[19][26]。これにより、Felo は単なる情報収集ツールではなく、ユーザーの意思決定を支援する包括的なプラットフォームとして機能します。

2.2 Felo の深度検索の特徴

2.2.1 基本機能

2.2.1.1 5W1H による思考プロセス

Felo の「深度検索」は、5W1H（Who, What, When, Where, Why, How）の思考プロセスを模倣することで、ユーザーの質問に対して深い洞察を提供します。このアプローチにより、単なる表面的な回答ではなく、質問の背景や文脈を考慮した詳細な情報を生成します[21]。例えば、「特定の市場における競合分析」を行う場合、Felo は「誰が主要な競合か

（Who）」 「どのような製品が提供されているか（What）」 「市場の動向はいつ変化したか（When）」 といった多角的な視点から情報を収集します。

2.2.1.2 豊富なリソース検索

Feloの「深度検索」は、1回の検索で数十件以上のリソースを同時に検索する能力を持っています[21]。これにより、ユーザーは短時間で多くの情報を得ることができ、従来の検索エンジンでは得られない包括的な結果を得ることが可能です。さらに、Feloは学术论文、ニュース記事、ソーシャルメディア投稿など、さまざまな情報源を統合して分析します[19][26]。

2.2.1.3 独自推論モデル

Feloの「深度検索」は、独自の推論モデルを活用しており、これにより高速かつ正確な回答を提供します[21]。このモデルは、ユーザーの検索意図を深く理解し、関連性の高い情報を迅速に抽出するように設計されています。例えば、特定のテーマに関する詳細なレポートを生成する際、Feloは関連するデータを自動的に収集し、それを統合して包括的な回答を提供します[19][21]。

2.2.2 利用条件

2.2.2.1 Pro ユーザーの制限

Feloの「深度検索」は、Proユーザーに対して1日300回までの使用が許可されています[21]。この制限により、Proユーザーは多くの検索を行い、より詳細な情報を得ることが可能です。また、Proユーザーは高度なモデルを使用した検索機能にもアクセスでき、より精度の高い結果を得ることができます[23][26]。

2.2.2.2 無料ユーザーの制限

無料ユーザーは、1日5回まで「深度検索」を利用することができます[21]。この制限は、無料プランのユーザーがFeloの基本機能を試すためのものであり、Proプランへのアップグレードを促進する役割も果たしています。ただし、期間限定で無料ユーザーにもPro機能が開放されるキャンペーンが実施されることがあります[21][23]。

2.2.3 使用方法

2.2.3.1 公式サイトへのアクセス

Feloの「深度検索」を利用するには、まず公式サイトにアクセスする必要があります[21]。初めて利用する場合は、無料会員登録を行うことで基本機能にアクセスできます。

2.2.3.2 Pro モードの切り替え

Pro ユーザーは、検索ボックス右下にある「Pro」ボタンをオンに切り替えることで、Pro モードを有効化できます[21]。これにより、より高度な検索機能や「深度検索」機能にアクセスすることが可能です。

2.2.3.3 ディープ推論モードの有効化

「深度検索」を利用するには、ディープ推論モードをオンにする必要があります[21]。このモードを有効化することで、Felo はユーザーの質問に対してより深い洞察を提供し、複雑な質問にも対応できるようになります。

2.3 Felo 3.0 Search Agent の機能

2.3.1 マルチソース検索

Felo 3.0 Search Agent は、複数の情報源から正確で関連性の高い学術コンテンツを検索・抽出する機能を持っています[19][25]。これにより、ユーザーは短時間で多くの情報を得ることができ、研究やビジネス分析において大きな効率化を実現します。

2.3.2 自動レポート生成

Felo 3.0 Search Agent は、自動レポート生成機能を備えており、文献レビューから包括的な研究レポートまで、データ編集と分析の複雑なタスクを自動化します[19][25]。これにより、ユーザーは手作業でのデータ整理や分析の手間を省くことができます。

2.3.3 複数の出力形式

Felo 3.0 Search Agent は、PPT、マインドマップ、Notion ドキュメントなど、さまざまな出力形式をサポートしています[19][25]。これにより、ユーザーは自身のニーズに応じた形式で情報を活用することが可能です。

2.3.4 マインドマップ生成

Felo 3.0 Search Agent は、検索結果を自動的にマインドマップ化する機能を持っています[19][26]。これにより、情報の論理的関係を視覚的に表現し、ユーザーが情報をより直感的に理解できるよう支援します。

2.4 他の Deep Research ツールとの比較

2.4.1 競合製品の「Deep Research」機能

2.4.1.1 ChatGPT Pro

ChatGPT Pro の「Deep Research」機能は、OpenAI の最新モデル「o3」を基盤としており、ウェブ閲覧機能、Python 実行環境、画像・PDF 解析ツールを統合しています[13][17]。この機能は、複雑な質問に対しても迅速かつ正確な回答を提供します。

2.4.1.2 Gemini Advanced

Google Gemini の「Deep Research」機能は、複数のウェブサイトから情報を収集し、包括的なレポートを生成する能力を持っています[9][18]。特に、ビジネス分析や学術研究において高い評価を得ています。

2.4.1.3 Grok 3

xAI の Grok 3 は、DeepSearch 機能を搭載しており、ウェブ上の公開情報を横断して関連データを自動収集・要約します[1][6]。この機能は、特に市場調査や文献レビューにおいて有用です。

2.4.1.4 Perplexity AI

Perplexity AI は、無料版でも「Deep Research」機能を利用できる点が特徴です[10][11]。この機能は、短時間で詳細な調査を行い、包括的なレポートを生成します。

2.4.1.5 Genspark

Genspark は、複数のソースを参照して情報をまとめて表示する機能を持っています[14][22]。特に、レポート末尾に関連動画などの資料を付録として付加する点が特徴です。

2.4.2 Felo の特徴的な強み

2.4.2.1 多言語対応

Felo は、740 以上の言語に対応しており、クロスランゲージ検索が可能です[19][26]。これにより、ユーザーは言語の壁を越えて情報を収集することができます。

2.4.2.2 社会的メディア検索

Felo は、Reddit、X（旧 Twitter）、小紅書などのソーシャルメディアからの情報収集が可能です[19][30]。これにより、最新のトレンドやユーザーの意見を迅速に把握することができます。

2.4.2.3 視覚化ツール

Felo は、検索結果を自動でマインドマップ化する機能を持っており、情報の整理と理解を容易にします[19][26]。

2.4.2.4 トピックコレクション

Felo のトピックコレクション機能は、検索結果を保存・整理し、後で簡単にアクセスできるようにするものです[19][26]。これにより、長期的なプロジェクトや研究において情報を効率的に管理することが可能です。

2.5 料金プラン

2.5.1 無料プラン（スタンダードプラン）

Felo の無料プランでは、無制限の AI 検索、1 日あたり 5 回のプロフェッショナル検索、検索結果のスライド生成、マインドマップ生成が利用可能です[23][26]。

2.5.2 有料プラン（プロフェッショナルプラン）

Felo の有料プランは月額 2,099 円で、無制限の AI 検索、1 日あたり 300 件のプロフェッショナル検索、より高度なモデルを使用した検索機能が提供されます[23][26]。

3. 結論

3.1 各ツールの総括

3.1.1 用途に応じたツール選択の重要性

検索特化型生成 AI の急速な発展により、多様なツールが市場に登場し、それぞれ特有の強みを持つ状況が続いている。このような環境において、ユーザーが用途や目的に応じてツールを適切に選択することが重要である。例えば、OpenAI の ChatGPT Pro は、高い情報収集精度と複雑なレポート生成機能を持ち、特に学術研究や高度なビジネス分析など、正確性と深度が求められるシーンでの利用に適している。これに対し、Google の Gemini は、その速度と包括的な情報収集

能力が特徴で、幅広い情報を効率的に収集する必要のあるマーケティングや戦略策定の場面に向いている[1][7][9]。

また、Perplexity AIは無料で利用可能でありながら高性能な検索能力を備え、日常的な調査や短時間での情報収集が求められるケースに適している。特に、Humanity's Last Examで21.1%の精度スコアといったパフォーマンスを提供しており[10]、迅速かつ低コストで情報を得たいユーザーに推奨される[11]。一方で、Gensparkは多くのリソースを参照できる強みがあり、その結果生成されるレポートにマインドマップや関連付録を含むなど、プレゼンテーションやコンテンツ作成を重視したユーザー向けである[2]。

xAIのGrok 3は、強化学習を活用することで、複雑な推論に対する高い解決力を提供し、特に官公庁やコンサルティング業務など、厳密な情報分析が求められる分野に適している[6]。さらにFeloの深度検索は、5W1Hモデルをベースにした独自の思考プロセスや自動レポート生成機能を備え、複雑な調査とデータ分析を高速に行う必要があるユーザーにとって有効である[19][21][25]。

このように、用途や場面に応じてツールの選択を緻密に行うことが、最適な結果を得るために必要である。

3.1.2 無料ツールと有料ツールの使い分け

無料ツールと有料ツールの選択については、ユーザーの目的や予算に基づき明確な基準を設けることが有効である。例えば、Perplexity AIのように無料版の範囲内でも一定のパフォーマンスが期待できるツールは、日頃の簡易な情報収集や日常的な利用に適している。Perplexityの無料版では1日5回の検索制限が設けられているが、それでも人間が数時間かかるタスクを2~4分程度で完了させる能力が魅力である[10][11][22]。

一方、有料ツールはより具体的で詳細なデータを必要とするケースに適している。例えば、OpenAIのChatGPT Pro（月額約200ドル）は、複雑な研究レポートやビジネス計画書の作成に向いており、高度な機能を惜しみなく活用できる[8][13]。また、xAIのGrok 3やGoogle Gemini Advancedは月額4,500円から30ドル程度で利用でき、それぞれ独自の強みを持ちながら高度な課題に対応できる性能を提供している[6][9]。

さらに、Feloは無料と有料の両プランを提供し、無料版でもスタンダードなAI検索を無制限で利用可能である一方、有料版（月額約2,099円）では300回までプロフェッショナル検索機能を利用できる非対称性を生かしている[19][27][28]。これにより、日常的な検索には無料プランを、特別な高度機能が必要なタイミングで有料版を選択するという併用のスタイルが可能となる。

このような使い分けは、ツールの最大のパフォーマンスを引き出し、コストパフォーマンスの向上にも繋がるため、その選定には十分な検討が必要である。

3.2 今後の期待

3.2.1 技術進化の可能性

検索特化型生成 AI 技術は、今後も飛躍的に進化する可能性がある。既に提示されているように、OpenAI の Deep Research 機能ではウェブ閲覧、Python 環境の実行、画像・PDF 解析を 1 つのツールに統合しており、さらなる性能向上が期待されている[12][13]。また、Google Gemini の 1.5 Pro モデルは、現在でも高速かつ包括的な調査が可能であるが、今後はモバイルアプリや Workspace への展開も予定されており、利用範囲の拡大が見込まれる[9][18]。

この他、xAI の Grok 3 や Felo のような AI モデルでは、特化型 AI の利用範囲を広げることで、よりインタラクティブで多機能な検索体験が提供される見込みである。特に、Grok 3 が推論や画像生成といった隣接分野への拡張を可能にしている点は、アカデミックやプロフェッショナルユーザーにとって魅力的である[6][11]。

また、Felo の多言語対応能力とクロスプラットフォームの情報収集機能が今後も拡大されれば、これまで以上に幅広いユーザー層への対応ができるようになるだろう。特に、ユーザーが入力した質問だけでなく、その背景や意図を推測して回答を提供する「深度検索」モードのような発展が期待される[19][27][29]。

これらのツールが進化を続けることで、単なるデータの提供から、洞察力を備えたアナリストのように活動できる AI が現れる可能性がある。

3.2.2 ユーザー体験の向上

ユーザー体験の向上は、今後の検索特化型生成 AI が目指すべき重要な目標の一つである。現在、Deep Research ツールには情報源の透明性や利用手順の改善が求められている。例えば、OpenAI の ChatGPT は複雑な検索プロセスを自動化した一方で、その操作インターフェイスが直感的でない指摘されているため、ユーザーの操作性向上が重要視されている[8][11]。

対照的に、Felo 3.0 Search Agent は、マインドマップ生成や検索結果の視覚化を通じて、情報の組織化と理解を容易にするツールを提供しており、他の生成 AI 製品にも追随される進化が示唆されている[19][25][28]。また、Gemini のような速度と利便性を兼ね備えたツールは、広範なデータ収集を短時間で実現するため、さらなる改良により、ユーザーの操作の簡略化や出力フォーマットの多様化が期待される[9][18]。

さらに、ユーザー体験において、料金プランの選択肢が重要である。現在、ChatGPT は Pro や企業向けなど多様なプランを設けているが、これをさらに細分化し、より柔軟に利用できるプラン設計が進む可能性がある[13][19]。同様に、Gemini や Perplexity AI も包括的なプランとライトユーザー向けプランを揃えることで、さまざまなニーズに応えることができるようになるだろう。

総体的に、検索特化型生成 AI が技術的進化を遂げる一方で、ユーザーの利便性や満足度を向上させるという方向性をもつことで、未来の情報検索のスタンダードを再定義する可能性がある。

1. [【徹底解説】xAI の Grok 3 とは？新機能 DeepSearch&Think と ...](#)
2. [Gemini と他社の Deep Research は何が違う？ 5 社の“検索 AI”を ...](#)
3. [X は Premium+サブスクリプションの価格を大幅に引き上げ](#)

4. [【衝撃】5分でレポート完成！？OpenAI「Deep Research」が...](#)
5. [ChatGPT vs Gemini：新機能「Deep Research」の実力を試し...](#)
6. [xAI、最も賢いモデル「Grok 3」発表 DeepSearchで詳細調査](#)
7. [ChatGPT Plus 向けディープリサーチ機能徹底解説～初心者...](#)
8. [ChatGPT の Deep Research 徹底解説！最強の AI リサーチ機能...](#)
9. [Try Deep Research and Gemini 2.0 Flash Experimental](#)
10. [Google と OpenAI に続き「Deep Research」提供開始 無料版...](#)
11. [検索特化型 AI「Perplexity」は ChatGPT・Gemini と何が違う？](#)
12. [Introducing deep research – OpenAI](#)
13. [ChatGPT 新機能「Deep Research」徹底解説&使用レビュー](#)
14. [9時間の作業が7分に短縮、検索特化型の生成 AI「Genspark...](#)
15. [同じ「Deep Research」でもこんなに違う Google は“ウェイ系...](#)
16. [DeepSeek R1 と OpenAI Deep Research で加速する AI 革命](#)
17. [ChatGPT Deep Research 是什麼？機能、使用方法及費用詳解](#)
18. [【本命】Google から検索エージェントが登場！ – NewsPicks](#)
19. [How Felo 3.0 Search Agent Can Revolutionize Your ...](#)
20. [Felo AI Search Engine Launches, Revolutionizing Global ...](#)
21. [Felo の新機能「深度検索」完全ガイド：効果的な活用方法と...](#)
22. [Genspark、Felo、Gemini DeepResearch】AI 検索徹底比較...](#)
23. [【Felo \(フェロー\)】情報検索を変える AI 検索エンジン...](#)
24. [【徹底比較】5つの「Deep Research」を比べてみた！](#)
25. [How Felo 3.0 Search Agent Can Revolutionize Your ...](#)
26. [Felo AI Search Engine Launches, Revolutionizing Global ...](#)
27. [Felo Search 生成式 AI 搜尋引擎使用體驗：免費版就能用 GPT ...](#)
28. [Felo AI Search Engine Launches, Revolutionizing Global ...](#)
29. [Felo AI Search Engine Launches, Revolutionizing Global](#)
30. [Felo – 打破小红书、Reddit、X 信息壁垒的智能搜索工具 – 免费试用](#)